

避難口

ヘルパーハッチ



(社)全国避難設備工業会
自主管理承認品

ヘルパー III型 垂直式救助袋

〈特長〉

- 1 安全性**
「ヘルパーハッチ」は甲種防火扉の製作仕様で、内蔵救助袋はハッチに入るだけで手も足も使わず自然な姿勢で、降下避難することができる。
- 2 ステンレス採用**
ハッチ本体のサビ・腐食を追放し耐久性が抜群。
- 3 価格面**
合理化により従来の価格よりさらに安くなりました。
- 4 施行面**
袴部分の深さを40mmにしています。



TAKAOKA

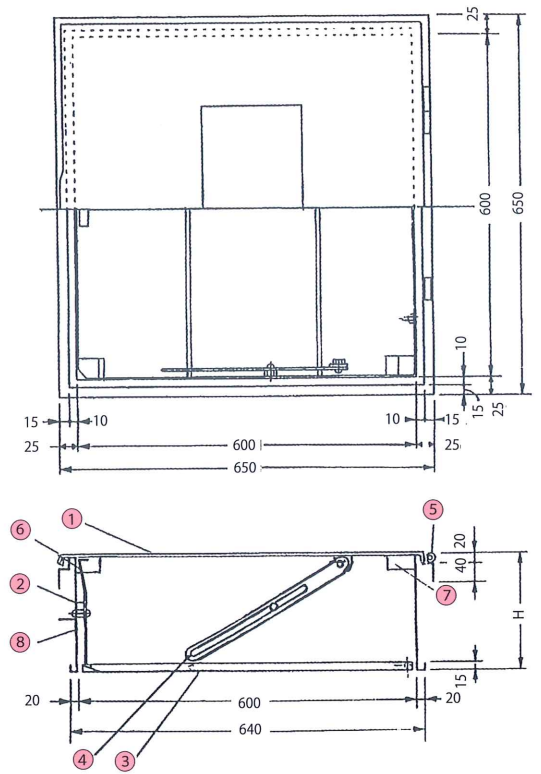
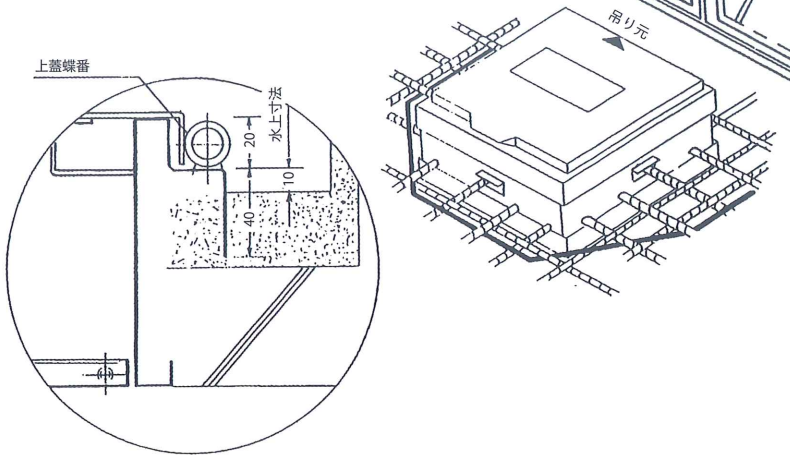
避難口 ヘルパーハッチ

1 上・下階のハッチは相互に同一線上に
こないよう設定してください。
(通常、相互の離れは600mm以上)

2 吊り元を、壁側に向け(一部地域を除く)セットする。

3 スラブの型枠の上に本体を乗せ
本体側面のL型アンカーに鉄筋
を溶接する。

施工法



救助袋の仕様

使用部分	材料名称	番手	寸法	引張強度	引裂強度
外筒布	テロン帆布	TD500	巾1920mm	137×121kg	13×12.4kg
滑り面布	〃	TD600	巾1920mm	110×117kg	15.2×14.3kg
補強布	〃	TD600	巾960mm	110×117kg	15.2×14.3kg
展張ベルト	エステルベルト	巾50mm	1.3t	2510kg×ベルト2本=5020kg	
縫糸	エステル糸	#9	切断荷重 11.4kg 縫目数 20~24		

No.	名称	個数	仕様
1	上蓋	1	2.0M/M
2	本体	1	1.5M/M
3	下蓋	1	1.5M/M
4	上蓋開閉アーム	2	3.0M/M
5	上蓋蝶番(軸)	2	6M/MØ
6	下蓋開閉レバー	1	1.5M/M
7	袋取付金具	4	3.0M/MØ
8	L型アンカーステー	4	1.5M/M

型式・仕様

区分	階高	袋長	ハッチ厚み	区分	階高	袋長	ハッチ厚み	区分	階高	袋長	ハッチ厚み
1型	2.6m	2.3m	H=200	11型	3.6m	3.25m	H=200	21型	4.6m	4.2m	H=200
2	2.7	2.4	〃	12	3.7	3.35	〃	22	4.7	4.3	〃
3	2.8	2.5	〃	13	3.8	3.45	〃	23	4.8	4.4	〃
4	2.9	2.6	〃	14	3.9	3.53	〃	24	4.9	4.47	〃
5	3.0	2.68	〃	15	4.0	3.63	〃	25	5.0	4.57	〃
6	3.1	2.78	〃	16	4.1	3.73	〃	26	5.1	4.67	〃
7	3.2	2.88	〃	17	4.2	3.83	〃	27	5.2	4.77	〃
8	3.3	2.98	〃	18	4.3	3.93	〃	28	5.3	4.87	〃
9	3.4	3.05	〃	19	4.4	4.0	〃	29	5.4	4.95	〃
10	3.5	3.15	〃	20	4.5	4.1	〃	30	5.45	5.0	〃

(社)全国避難設備工業会自主管理承認品

ヘルパーⅢ型 ハF141



型式記号 垂ヘルパーⅢ型-1
型式番号 ふV-012号-1

●仕様、形状、寸法は改良のため一部変更することがありますのでご了承下さい。

⑧ 本器を設置する場合、地元の消防署が防災業者とよく打ち合せをして設置して下さい。消防署に届け出る義務があります。

製造・発売元

株式会社 **カカカ**

■詳細については下記の代理店までお問い合わせ下さい。